

氏名	松尾久美子
学位の種類	医学博士
学位授与番号	乙 第 221 号
学位授与の日付	昭和42年 6 月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)
学位論文題目	抗皮膚抗体に関する実験的研究
論文審査委員	教授 谷 奥 喜 平 教授 大 村 順 一 教授 村 上 栄

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

動物実験で補体結合反応，血球凝集反応，沈降反応，皮内反応等により抗皮膚抗体を証明し，かつ表皮ケラチンに抗原性が認められた。即ち(1)，同種皮膚免疫家兎血清中に抗皮膚抗体を証明し，表皮成分に抗原性を認める結果を得た。(2)，尿素処理によって solubilize されたヒト表皮不溶蛋白に対して得られた家兎抗血清はその抗原（表皮不溶蛋白）にも，ヒト表皮可溶蛋白にも反応することを証明した。(3)，同種表皮不溶蛋白（尿素処理）に対して得られたモルモット抗血清は自己毛の solubilized protein と反応することを証明した。以上より尿素処理表皮不溶蛋白（ケラチン）が抗原性を示したことは，自己表皮蛋白が局所で modify された時生じる自己抗原に対して抗体が産生されるという自己免疫機序を説明することができる。

日皮会誌 第78巻第1号（昭和43年1月）掲載予定

論文審査の結果の要旨

本研究は皮膚の抗原性に関する実験的研究である。従来皮膚科領域、特に自家感作性皮膚炎における自己免疫機序の解明に、皮膚固有の蛋白であるケラチンの抗原性が推論されているが、表皮不溶成分を尿素処理により可溶化した蛋白（ケラチン）の抗原性を証明したのものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。